交換留学帰国報告書

記入｜2026 年 9 月
所属＆学年｜工学部機械航空宇宙工学科,3 年
卒業予定｜2028 年 3 月

留学先大学	ミュンヘン工科大学
留学先国	ドイツ
留学期間	約 12 ヶ月　（3 年次に留学）
留学開始－終了	2025 年　10 月　1 日　－　2026 年　9 月　15 日

A．留学に至った経緯や留学準備について

①留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

私費で留学するよりも学費の負担が大きくない点で交換留学プログラムを選択した。
協定校の中から工学系に評判のある大学を選ぶ中でミュンヘン工科大学が選択肢になった。留学生の多さや工作機械に関する研究所がある点、ヨーロッパの企業とのつながりが多いことも選ぶ要因の一つになった。

②留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

高校のときから海外に行きたいと考えていた。日本以外の大学生がどんな勉強をしていて、どんな考えを持っているのか自分の肌で感じたいと考えていた。また海外大院進も選択肢の一つであったので、そのための準備になると考えていた。

③留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的＆期間など
オーストラリア	中学 3 年	1 週間、修学旅行

④実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

応募した時期の 1 年半ほど前から準備していた。1 年の前期。

⑤海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

出願校はどこが良いのか、具体的に何を学びたいのかについて、複数回相談した。

B．留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

IELTS を 3 回受験した。

工学部向けの IELTS 講座(週 2 回)を受講したり、オンライン英会話を受講するなどして対策した。また、英語やドイツ語の授業に慣れるために、G30 の授業やドイツ語の授業を履修した。

②単位取得、単位互換、教職履修などに関してのアドバイスをお願いします。

単位互換についてはおこなっていない。
名大での GPA は留学の審査や奨学金に大きく影響するので、1 年時から高い成績を維持するように心がけていた。

C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing)、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えて下さい。

Winter semester

1. MW2252 Helicopter Flight Dynamics, 5ECTS
   週 2 回(Lecture90 分、Tutorial60 分)
   ヘリコプターの飛行力学について学ぶ授業。Lecture ではスワッシュプレートの仕組みからダウンウォッシュの計算、Blade Element Theory、Rotor dynamics などについて学び、Tutorial ではこれらに関する計算問題を解いた。高度な計算が求められるが、将来的にヘリコプター設計に興味のある、または回転翼機の力学について興味のある学生には最適な授業であると思う。期末テスト 1 回で成績が決まる。Master 学生向け。

2. MW2278 MATLAB / Simulink for Computer Aided Engineering, 3ECTS
   週 2 回(Lecture120 分、Exercise45 分)
   MATLAB と Simulink について学ぶ授業。最初の 2,3 回は基礎的なことを学ぶが、かなりのスピードで授業は進むため、十分な自学自習の時間が必要である。Exercise では実際にコードを作成しプログラムを動かす。期末テスト 1 回で成績が決まる。Master 学生向け。留学生もかなりいた。

3. LRG0200 Introduction to Aerospace, 3ECTS
   週 1 回(Lecture90 分)
   週ごとに異なる教授が自身の研究テーマについて語る授業である。材料,軍用機,航空機の制御,宇宙機のエンジンなどテーマは幅広かった。名大の機械航空系学生の 1 年時に開講される機械・航空宇宙工学序論の英語版のような授業であった。レポート 4 回で成績が決まる。Bachler 学生向け。

4. SZ0337 German as a Foreign Language A1.1, 4ECTS
   週 1 回(Seminar150 分)
   留学生向けのドイツ語を学ぶ授業。A1.1 は一番基礎のクラスであるので、簡単なあいさつなどから始まる。日本でドイツ語の基礎を習得している場合は A1.2 または A2.1 からスタートしたほうが良いと思う。先生が英語をほとんど話されなかったので、理解が追い付かないときがあったが、ドイツ語の脳を作るのにはよかったと思う。2 回のテストとオンライン課題 1 つで成績が決まる。Bachler and Master 学生向け。

Summer semester

5. MW2476 Additive Manufacturing with Metals, 5ECTS
   週 2 回(Lecture90 分、Exercise90 分)
   アディティブマニュファクチャリングについて学ぶ授業。基本的な用語の説明から始まり、PBF,DED,MEX,BEJ、前後の処理、応用分野についての Lecture が行われた。Exercise では主に簡単な計算問題を解いた。期末テスト 1 回で成績が決まる。期末テストでは Exercise で解いた計算問題の類題や、どの AM process を選択するか、またなぜそれを選択するのかなどについて問われた。Master 学生向け。

6. MW2407 Safety and Certification of Aircraft, 5ECTS
   週 2 回(Lecture90 分、Tutorial45 分)
   航空機の安全性や認証について学ぶ授業。安全性をどう担保するか、事故後にどのように評価するかについて実例を交えながら学習した。担当教授がヘリコプターの専門であったため、具体例はヘリコプターに関するものが多かった。日本の航空機事故も紹介された。ゲストレクチャーや学生同士での Discussion もあった。期末テスト 1 回で成績が決まる。計算よりも用語の定義、説明が多かった。Master 学生向け。

7. MW1995 Experimental Vibration Analysis, 5ECTS
   週 1 回(Lecture120 分、Exercise60 分)
   機械振動に関する授業である。デジタル化からフーリエ変換、周波数応答解析など内容は山盛り。振動工学とフーリエ変換について名大で学んでいたので、その二つの知識がつながった。授業映像も残るため、復習はしやすかった。期末テスト 1 回で成績が決まる。Master 学生向け。

8. SZ0303 German as a Foreign Language A2.1, 6ECTS
   週 1 回(Seminar180 分)
   留学生向けのドイツ語を学ぶ授業。A2.1 は生徒のレベルはかなり差があるように感じた。すでにドイツ語をかなり話せる学生もいた。異なる学部、専攻の学生と話せるいい機会だった。2 回のテストとオンライン課題 1 つで成績が決まる。Bachler and Master 学生向け。

②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

わからない部分に関しては教授や TA に積極的に質問するようにしていた。1 回の授業でかなり発展的な内容まで飛ぶこともあるため、授業が終わるたびにその日のうちに授業スライドを見直し、授業を思い返すようにしていた。またそれでも分からない部分に関しては、日本語の教科書や参考文献を調べ理解するようにこころがけた。
初回の授業で同じ授業を履修する人に声をかけて仲間を作ったりした。わからないときは連絡したり、一緒にテストに向けて勉強したりできるため。

③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

15 回ほどの授業でかなりの量進むので、テスト前は焦りながら学習していた。地道にコツコツと勉強していくことが大事。

D．大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

ミュンヘンは TUM,LMU と大きな大学があり、学生もかなり多いため活気があった。自分の住んでいるエリアは飲食店も多く立ち並んでいたため、夜遅くでも賑わっていた。
大学には勉強に集中できる環境が整っていると思う。特に工学系、情報系の学生は Garching キャンパスがメインになる人が多く、周りは静かで特に何もないため、学習に集中できる。
Lecture の出席率は名大の授業の出席率よりも低いと思う。中には 40 人くらいしか授業に来ていないのに、テストに 250 人来るような授業もあった。それでも好成績で単位を取得している学生が多く、テストに向けてまじめに勉強しているのだと思う。テスト前は図書館も席が取れないほどいっぱいになっていた。
TUM は自分のしたいこと、学びたいことが学べる大学だと思う。非常に多様なサークルがあり、英語で開講されている授業も多く、望めばなんでもできるような環境だと思う。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

大学のキャンパス内のネット環境は安定していた。ただし、寮のネットの環境が悪く、Wifi が使用できないことがあった。
TUM の Olympia campus にある施設にはロッカーやシャワーなどが完備されており、スポーツを行うにはよい施設であった。

③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

ランニングが好きだったので、学生向けのランニングコミュニティに積極的に参加し、交流していた。周りはドイツ語で会話していたが、自分がドイツ語をあまり話せないというと英語で話してくれた。優しい学生がとても多かった。もっとドイツ語で話せればなと思ったりした。また授業で出会った学生と一緒に山にハイキングに行ったり、ボルダリングに行ったりもした。
Buddy program や Tandem(言語交換プログラム)などでつながりを持つこともできた。

④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

基本的に午前中に授業を入れていたため、午後はその日に学んだ授業の復習を行った。
休日にはいろいろな山に出かけていた。ミュンヘンの周りには多くの山や湖があるため、自然が好きな人には良い環境だと思う。
長期休暇のときには隣国に 1 週間ほどの旅行に行ったりした。

E．健康管理、保険、予防接種など

①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

十分に睡眠と栄養バランスの取れた食事をとるように心がけていた。また 11 月から 3 月は日照時間が短く、気持ちも傾きやすいので、晴れている日には積極的に日の光を浴びるようにしていた。
水に関するトラブルはなかった。水道水を飲み水として飲んでいたが、特に問題はなかった。

②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えて下さい。

特になし

③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

□はい（種類：）

☒いいえ

F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	☒寮　□下宿　□アパート　□ホームステイ　□その他（　　）
何人部屋	（　1　）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

シェアルームなどではなく 1 人部屋であったので、特に生活で気を付けることはなかった。
レストランなどで食事をするときなどは日本と少し異なるところもあるので、気を付けるようにしていた。
ミュンヘンは比較的治安は良く、命の危険を感じることはなかった。ただ中央駅の周辺を歩くときや別の都市に旅行に行くときは周りには気を配るようにしていた。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

持参するとよいもの：
変換プラグ
歯ブラシ

持参しなくてよかったもの：
お茶の葉

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

Technical University of Munich: The Entrepreneurial University - TUM (TUM のホームページ)
Home - TUMonline - Technische Universität München (TUM の開講授業などが見れる)
The official website of the City of Munich • muenchen.de (ミュンヘンのホームページ)

G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

Wise を使用して支出管理をしていた。
ドイツに留学する場合、ほどんどの人が閉鎖口座という十分なお金を持っていることを証明する口座を渡航前に用意する必要がある。留学前に大金を用意する必要があるので、計画的な準備が必要である。

②奨学金は受給していましたか。
☒はい　（奨学金名：業務スーパージャパンドリーム財団奨学金　支給額：　2450000　円）
□いいえ

③差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額(1 ユーロ=180 円で計算)	備考
渡航費	325,990 円	ANA
保険代	117,755 円 303,429 円 421,184 円	東京海上日動 TK (ドイツ公的保険) 合計
予防接種・ビザ代	24,120 円	ビザ代
住居費	917,406 円	デポジット込み
食費	450,000 円	
交通費	90180 円	Deutschland Ticket
教科書代	0 円	

H.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。
☒進学
□就職
□その他（　）

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

学部卒業後は大学院に進学する予定である。現状は日本の大学院に進学しようと考えている。留学前はドイツの大学院にも興味があったが、授業と研究のバランスなどを考えたときに、自分には日本の大学院で学習するほうがあっているのかなと感じた。
ただ海外(主にアメリカもしくはドイツ)で働きたい気持ちもあるため、まだ自分の中でどの道に進むのが良いか完全にはまとまっていないというのが現状である。
留学前は学びたい分野がまだまだ漠然としていたが、留学を通して学びたい分野、方向についてはより明確になったのかなと思う。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

就職活動は行っていない。まわりの日本人の学生から就職活動についての話を聞く機会が数回あり、刺激を受けていた。

I.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

1 年間という留学が終わり、ほっとした気持ちがある。留学前は海外での経験が少なく、1 年間という長い期間にわくわくと緊張と混ざるような気持ちだった。日本の外の世界はどんな世界なのか、どんな人間が生きているのか、海外で外国人として生きることはどのような感覚なのか、さまざまな感情を持っていたと思う。終わってみればあっという間の 1

年で、気づけば日本に帰ってきていた、そのような感覚である。この 20 代前半という時期に、全く言語や文化の異なる国で過ごした経験は一生忘れることはないだろう。社会人として働き始めると自由に取れる時間も少なくなるであろうし、この時期に行けたのは非常に良かったと思う。帰ってきてからもう少しこうすればよかったかななど改善することもいくつか思い出すが、その場その場でできることはやってきたため大きな後悔はない。また日本で力をつけて、いつの日か海外でもっと活躍できるように準備したいという気持ちがある。
印象に残っていることは人生で初めて差別を受けたことだ。日本にいるときはマジョリティとして生きていたが、海外ではマイノリティとして生きており、海外から人が入ってくることを好まない人がいることを改めて実感した。自分自身の立場や人との接し方について少し考える機会になった。ただ大学やコミュニティでは温かく受け入れてくれる人がほとんどで、大きく落ち込むようなことはなかった。
海外留学室の先生方や留学を経験してきた先輩方たちがいるからこそ自分が留学できているのでありすべての方々に感謝するとともに、多くの支援をし、快く送り出してくれた家族には深く感謝したい。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

海外という頭のなかで思い描いていた世界が思いのほか遠い世界ではないのかもしれないという気持ちになった。留学前はもっと違う世界なのかと思っていたが、所詮同じ人間ということには変わりなくそこまで大きな差異があるとは感じなかった。
またとりあえず何でもやってみるという気持ちが持てるようになった。やるかやらないかで迷ったらとりあえずやってみる、失敗してもあまり気にしないようになった。
日本国内からみる日本ではなく、外の世界から日本がどのように見られているのかについて現地の人や留学生と話したりすることで、より日本の良い面、悪い面について相対的に知ることができたと思う。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学を少しでも考えたのなら、行ってみてほしい。留学は思いのほかキラキラしている部分だけではないし、勉強、人間関係、さまざまなことで悩む場面もあるかもしれない。さらに金銭的、時間的に負担がかかるのも事実だと思う。ただ一歩勇気を出して外の世界に飛び込めば、自分の全く知らない思いもよらない世界を知ることができると思うし、一生ものの経験や仲間ができると思う。たくさんの失敗と向き合いながら半年または 1 年で大きく成長できる機会だと感じた。名古屋大学にはそれをサポートしてくれる人はたくさんいて、留学するには十分な環境であると思うので、ぜひ挑戦してみてほしいと思う。

◆自由記述欄◆
渡航先の大学や留学の様子がわかる写真（メール添付でも可）を下記へ、ぜひ共有してください。報告書は Web サイトや印刷物として公開するため、被写体の人物へ使用についてあらかじめ承諾を得てください。添付された写真は、すべて被写体の人物から公開承諾を得たと判断し、海外留学室の Web サイトや印刷物へ使用します。
↓↓↓



TUM Garching Campus



TUM Olympiapark Campus



ミュンヘン　新市庁舎



オクトーバーフェスト



ドイツ最高峰 Zugspitze



Englischer Garten

以上